

兵庫県伝統的工芸品指定
丹波市重要無形文化財指定

「稲畑人形」

稲畑人形のお雛祭り展

江戸末期から173年間、丹波ふるさと稲畑で育まれてきた稲畑人形。
こころを込めた手造りの良さを味わってください。

- 創始者赤井若太郎忠常から
4代目赤井みさ代までの「練天神」
- 5代目赤井君江と人形教室生の歩み



2代目赤井佐久作(大正後期)



赤井若太郎忠常作(明治中期)

○南小学校児童の作品

- ・平成たんば塾めめぎでの
「手ひねり『動物玩具の種』
- ・4年生「図工学習」での
土粘土の『丑に乗った天神』

- ◆ 3月1日(金)午後6時から8時まで、南小学校児童と保護者対象の鑑賞会と、稲畑人形の歴史や雑祭りや節句とのかかわりのお話があります。
- ◆ 2日(土)と3日(日)のみ、交流館内の創作室で、制作中の作品や工程の写真などを見ることができます。(見学の際には申し出てください。)

日時： 2019年 3月2日(土)～3月6日(水)

(いずれの日も午前10時から午後5時まで)

※ ただし、6日(水)は午後4時まで

会場：沼貫交流館ホール
丹波市氷上町佐野555-1
TEL・fax0795-82-4033



主催：稲畑人形保存会・稲畑人形香陽館5代目赤井君江・沼貫地区自治振興会

後援：丹波市・丹波市教育委員会・丹波市観光協会・神戸新聞社・丹波新聞社